

## 国語科学習指導案

- 1 日 時 令和2年9月24日(木) 第5校時
- 2 学 年 第6学年1組 男子14名 女子15名 計29名
- 3 単元名 話し合いで考えを深めるために大切なことを考えよう  
「話し合いで考えを深めよう」

### 4 単元設定の理由

#### ・単元観

国語科の目標や評価の観点は次のように示されている。

### 小学校学習指導要領 第2章 第1節 国語「第2 各学年の目標及び内容」 【第5学年及び第6学年】 1 目標

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。	言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

### 評価の観点 <小学校 国語>第5学年及び第6学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたりしながら、言葉がもつ良さを認識しようとしているとともに、進んで読書をし、言葉をよりよく使おうとしている。

本単元は、「話すこと・聞くこと」において、「互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする。」A(1)オに関連し、互いの意見を分類したり整理したりして、計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができることをねらいとしている。

本教材は、立場を明確にしながらか話し合う活動を通して、話し合う中で互いの意見や理由について共感したり納得したりする内容があるかを考え、互いの意見を分類したり、整理したりしてよいところを見つけ、自分の考えに生かす力を身に付けることを目指す。

#### ・児童観

本学級の児童は、課題に対して真剣に向き合い、解決に向けて前向きに取り組むことができる。前単元の「友達の意見を聞いて考えよう」においては、話し手の考えを聞き、自分の考えと比較し、自分の考えをまとめる学習をしている。

アンケートによると、「似ているところや違うところを比較し、自分の考えをもったり、聞いたりすることができる」と答えた児童は87.5%であり、自分の考えをもって話し合いをできている児童が多い。「自分の意見や考えに、その理由をつけて話すことができる」と答えた児童は68.75%で、理由をつけて話すことが難しい児童が複数いる。

(表1 児童アンケート結果 6月)

児童アンケート	肯定的な回答の割合 (%)
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができますか。	87.5
似ているところや違うところを比較し、自分の考えをもったり、聞いたりすることができますか。	87.5
自分の意見や考えに、その理由をつけて話すことができますか。	68.8

## ・指導観

「課題との出会い」の場面では、話し合いの映像を見ながら、どのように話し合うのか児童がイメージをつかめるようにし、話し合いの意欲を高めたい。映像を見ることで、司会者、参加者の役割を確認し、自分たちが話し合いでしなければならないことも確認する。昨年度の話し合いの授業や6年生での授業を振り返り、相手を説得するには理由が重要であることに気付かせる。

「課題設定」の場面では、みんなで話し合う話題を自分たちの生活の中から必要感があるものを選ぶことで、全員が自分の考えをもって、話し合いに臨む意欲を高める。

「課題解決」の場面では、資料を準備する時間を取り、自分の意見に根拠をつけて分かりやすく説得力のある発表ができるようにする。立場や意図を明確にするために、話し合ったことを表にまとめながら話し合いの活動を行うようにする。

「表現」の場面では、話し合いをするグループと、それを審査するグループに分けて、よりよい話し合いについて考えさせる場面を設定する。話し合いをするグループは、自分の意見・理由を持ち話し合いに参加する。話し合いで考えを広げたりまとめたりするために、積極的に質問をして内容を理解していく。相手のグループの意見を聞きながらメモを取り、表にまとめ、自分の考えを深められるようにする。メモは、ワークシートを作成し、両方の立場の意見と理由を整理しながら話し合いをできるようにする。審査するグループの児童は、2つのグループの話し合いメモを取り、整理しながら観察し、説得力のある意見が言えているか審査する。立場・意図を明確にするために、話し合いをするグループはワークシートにお互いの意見や理由をメモしながら話し合いを行う。話し合いで出た意見・理由を整理しながら自分の立場を意識して話し合いをできるようにする。計画的に話し合うために、話し合いの際には、時間を設定し、区切りながら話し合いを行う。考えを広げ

育成すべき  
資質・能力の  
三つの柱と  
の主な関連

主体的に  
学習に取  
り組む態  
度



知識・  
技能



思考・  
判断・  
表現



るために、話し合いを整理できるよう審査グループから書記を出し、黒板に話し合いをまとめるようにする。

「まとめ・振り返り」の場面では、話し合いを通して、「相手の良い発表を見つけることができたか」、「新しい考えを見つけることができたか」を振り返らせる。



## 5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。(1)ア</li> <li>原因と結果など情報と情報との関係について理解している。(2)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。A(1)ア</li> <li>◎「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。A(1)オ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>粘り強く伝え合う内容を検討し、学習の見通しをもって考えを伝えようとしている。</li> </ul>

## 6 指導と評価の計画（全 8 時間）

次	学習内容	評価規準	評価方法
一	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの仕方を振り返り、身近な話題から話題を集める。</li> <li>話題を決め、話し合いの計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの仕方を振り返り、身近な話題から話題を集め内容を検討している。(主)</li> <li>身近な話題から話題を決め、自分の立場を決めている。(思・判・表)</li> </ul>	発言・行動観察
二	<ul style="list-style-type: none"> <li>話題について、自分の立場と根拠となる理由を考え、話し合いの準備をする。</li> <li>表現の仕方を工夫したり、反対の意見を想像したりして、その答えを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報と情報の関係付けの仕方について理解している。(知・技)</li> <li>材料を集めながら、意見をわかりやすく表現できるよう集めた材料を分類したり関係付けたりしている。(思・判・表)</li> </ul>	発言・行動観察・ノート
三 本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いをする。3 時間</li> <li>① 学校での昼食は給食がいいか、弁当がいいか。</li> <li>② 学校の授業は今まで通り教科書で行うか、タブレットを使うべきか。</li> <li>③ 授業は今まで通り対面で行うべきか、オンラインで行うべきか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。(思・判・表)</li> <li>話し合いの区切りごとに、話し合いの進め方について確かめながら進める。(主)</li> </ul>	発言・行動観察・ノート
四	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の学習を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いを振り返り、「相手の良い発表を見つけることができたか」、「新しい考えを見つけることができたか」等をノートに書いている。(主)</li> </ul>	発言・ノート

## 7 本時の展開

- ・本時の目標 互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。

学習活動	指導上の留意事項	評価規準（評価方法）
1 課題意識をもつ。  2 本時のめあてを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの学習で考えた話し合いの進め方を確認しながら、本時のめあてをもたせるようにする。</li> </ul>	
話し合いで考えを広げたりまとめたりするために大切なことを考えよう。		
3 話し合いを行う。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             ③ 授業は今まで通り対面で行うべきか、オンラインで行うべきか。           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>話し合いの進め方</b>              ① 話題を確かめる。(5分)              ② それぞれの立場の考えを聞き合う。(5分)              ③ それぞれの立場から質問し合う。(10分)              ④ それぞれの立場について整理する。(5分)              ⑤ 話し合いをまとめる。(5分)           </div> 4 話し合いをもとに、気付いたことについて話し合い、本時のまとめを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いをするグループと、審査するグループに分かれて話し合いを行う。</li> <li>・異なる立場からの意見については、メモを取りながら、相手がそう考える理由や事例などをくわしく聞き、納得できるところがあるかどうかを考える。</li> <li>・審査するグループは、観点を決めて評価させる。</li> <li>・話し合いが終わったら審査グループはどちらのグループがより説得力があったか投票する。</li> <li>・今日の話合いから学んだことをまとめさせる。</li> </ul>	
まとめ例 考えを広げたりまとめたりするには、違う意見を取り入れることが大切。 ほかの意見を受け入れることが大切。		
5 本時を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○話し合いを通して、再度自分の考えをまとめる。</li> <li>○「相手の良い発表を見つけることができたか」、「新しい考えを見つけることができたか」を振り返る。</li> </ul>	○話し合いで新しい見方が見つかったか、異なる立場のよいところに気付けたかをまとめている。(発言・ワークシート)

※改善指導案

・本時の目標

互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。

学習活動	指導上の留意事項	評価規準（評価方法）
<p>1 単元のゴールを確認する。</p> <p>話し合いを通して、考えを広げたりまとめたりしよう。</p>		<p><b>改善点①</b></p> <p>単元のゴールに向けて、本時の課題を焦点化し、意識させる。</p>
<p>2 課題意識をもつ。</p> <p>3 本時のめあてを確認する。</p> <p>自分と異なる意見の納得できるところを見つけたり質問したりして考えを広げよう。</p> <p>3 話し合いを行う。</p> <p>③ 授業は今まで通り対面で行うべきか、オンラインで行うべきか。</p> <p>話し合いの進め方</p> <p>⑥ 話題と話し合いの目的を確かめる。(5分)</p> <p>⑦ それぞれの立場の考えを聞き合う。(5分)審査</p> <p>⑧ それぞれの立場から質問し合う。(10分)審査</p> <p>⑨ それぞれの立場について整理する。(5分)</p> <p>⑩ 話し合いをまとめる。(5分)</p> <p>⑪ 審査員による評価</p>	<p>・前時の振り返り、本時のめあてをもたせる。</p> <p>・話し合いをするグループと、審査するグループに分かれて話し合いを行う。</p> <p>・本時の話し合いの目的や方向性を確認する。(本時は考えを広げるため)</p> <p>・異なる立場からの意見については、メモを取りながら、相手がそう考える理由や事例などをくわしく聞き、納得できるところがあるかどうかを考える。</p> <p>・審査員は納得できるところを見つけ、どんな言葉を使っていたかを評価する。</p> <p>・話し合いが終わったら審査グループはどちらのグループに納得できたかを、理由をつけて発表させる。</p> <p>・考えを広げるために、使っていた言葉を確認する。</p>	<p>○互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合っている。(発言・ノート)</p> <p><b>改善点②</b></p> <p>審査の観点をも具体的に示す。</p> <p><b>改善点④</b></p> <p>考えが広がったかを評価す</p>
<p>4 自分の考えをまとめる。</p> <p>自分の考えを再考することにより、広がったかどうかを認知させる。</p>	<p>・話し合いを通して、再度自分の考えをまとめる。</p>	<p>○話し合いで新しい見方が見つけたり異なる立場のよいところに気付いたりして自分の考えをまとめている。(ノート)</p>
<p>5 本時のまとめを行う。</p> <p>まとめ例</p> <p>自分と異なる意見でも、質問して詳しく聞いたり、「確かに～かもしれません。」「～という考えを聞いて」等を使って、納得できるところを見つけたりすると、自分の考えを広げることができた。</p>	<p>・考えを広げるためにするとよいことを挙げさせる。</p>	
<p>6 本時を振り返る。</p>	<p>・話し合いを通して感じたことを振り返る。</p>	<p><b>改善点⑤</b></p> <p>話型を付け加えた。</p>